

梁蔭全先生の黄庭先天護符について

梁蔭全先生の黄庭先天護符は、実際には昔からの人々の人生(祈福や厄払い)を計画する地図です。先天護符の作る時の最大の要求は、虚空で持ち主の過去の出来事を時間、空間、物質エネルギーの変化の予想に統合することです。

これが、黄庭先天護符の本質です。

梁先生は10歳で南天大師の御札を開いて以来、現在に至るまで、黄庭内景功を創作し、古今東西から数十万点近くの御札を収集しており、半世紀の修行を通じて、何百万もの患者と学生を保護しており、彼は毎日虚空でお守りを実行しています。少なくとも99回(毎日の必須演習の一つ)、水蒸気がついた鏡の上で練習することもあり、大雪が降ったときも練習しました。黄庭先天護符は、梁先生の熱心な実践と応用により、仙の境地に達しました。

【黄庭先天護符の使い方】

新年の願いを携えて、古仏(神)に化身し、護符の出発点から入り、護符のルートに沿って願いを進めてください。

途中で迷ったり、お守りを壊して退場したり、すべての願いの効果があります。

【小さなテスト】

黄庭先天護符を求める方は誰でも、30秒から1分間、先天護符の中心を(端は見ずに)見つめてみてください。身体やその他の感覚を感じる事ができれば、梁先生に他の人を助けるためのお守りを学ぶ機会ができます。

【本年東京金光萬佛殿の心願成就 お守りのお知らせ】

金光萬佛殿の心願成就お守りのメインは、

最強の「一筆護符」です。単一の機能にとどまらず、複数の願いとそれぞれの祈りの力を無限に増幅させ、みんなの願いを叶えます。

お守りは平行世界の空間に相当し、その発するエネルギーはすべての人の身体に乗り、全身に放射され、祝福と導きの役割を果たします。

新年が近づくと、梁先生は加護を祈る必要のある人々のために祀る祭壇を設置し一万の古代仏陀、元始天尊、太上老君のエネルギーを願いを叶えるお守りに注入する予定です。本年も皆様をお守りします。巳年が安全、平穩、縁起が良く、実り多き年となりますように！



厄年について

2025年(令和7年)の男女の大厄

2025年に大厄にあたる女性は、数え年で**19歳・33歳**、男性は、数え年で**25歳・42歳**です。とくに注意が必要な年とされています。

【男性】

前厄	本厄	後厄
24歳(平成14年生)	25歳(平成13年生)	26歳(平成12年生)
41歳(昭和60年生)	42歳(昭和59年生)	43歳(昭和58年生)

【女性】

前厄	本厄	後厄
18歳(平成20年生)	19歳(平成19年生)	20歳(平成18年生)
32歳(平成6年生)	33歳(平成5年生)	34歳(平成4年生)

数え年とは、誕生した年を1歳として数え、元日を迎えるたびに1歳ずつ歳を重ねるという年齢の数え方です。元日から誕生日までを「誕生日前」とし、誕生日から12月31日までを「誕生日後」として考えたときに、今日が誕生日前なら満年齢プラス2歳、誕生日後なら満年齢プラス1歳が数え年、と覚えてください。

厄年は人生の節目とされ、さまざまな転機が訪れやすい年齢です。ネガティブなイメージが強いですが、事前に意識しておくことで突然の転機にも対処しやすくなり、物事が良い方向に進みやすいかもかもしれません。たとえ厄年だとしても、前向きに捉えられたら良いですね。

厄年は人生の転換期であり、心身ともに不安定になりやすい時期です。そのため、いつも以上に注意深く過ごすことが大切です。

【厄年に気を付けること】

- 健康管理：生活習慣を整え、健康診断を受けるなどして、体調管理を徹底
- 人間関係：新しい人間関係は慎重に、既存の人間関係は大切に
- 金銭管理：無駄遣いを避け、貯蓄を心がけ、金銭トラブルに注意
- 仕事：転職や独立は慎重に、仕事上のトラブルに注意し同僚との関係を良好に
- 旅行：国内旅行を楽しみ旅行中の事故やトラブルに注意

梁蔭全事務所

〒164-0011 東京都中野区中央4-1-3 ボニータ新中野ビル4F

☎ : 03-3229-3136 fax : 03-6382-7778

✉ ryankikouj@gmail.com HP: <http://www.ryankikou.com>